

2017 年 8 月 25 日

総合ユニコム株式会社  
月刊レジャー産業資料

『月刊レジャー産業資料』9月号(NO.612)  
特集 **「ロケーションベース」VR**  
9月1日発刊

総合ユニコム株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：河崎清志）は、既存レジャー施設への導入や専門施設オープンが相次ぐ「VR（バーチャルリアリティ）」の集客実態を総力特集した『月刊レジャー産業資料』9月号（NO.612）を2017年9月1日に発刊いたします。

【主な編集内容】

➤市場規模、VR施設のビジネスモデルとプレイヤーの顔ぶれがわかる！

「VRならではの」体験価値で広がる「ロケーションベース」VR市場

全世界のVR関連売上げ推移／VRソフトウェアの売上げにおける各コンテンツ割合／主な導入手法  
(株)Mogura 代表取締役社長 久保田 瞬

➤最新施設の集客実態がわかる！

VR ZONE SHINJUKU（専門施設）

——日本最大級・16種類のアクティビティを提供、国内外20店舗以上を展開へ

VR PARK TOKYO（専門施設）

——ライトユーザーを獲得しつつ、マーケット開拓への先行投資も念頭に

ZERO LATENCY VR（テーマパーク導入型）

——東京ジョイポリスとの親和性活かし、年間集客4万人、稼働率95%を実現

SEGA VR AREA AKIHABARA（アミューズメント施設導入型）

——平日の50%以上はインバウンド利用。新たな顧客層の獲得で集客増目指す

SHIBUYA VR LAND（旅行代理店導入型）

——H.I.S.店舗の一画に開設。ハウステンボスのアンテナショップとしても

コニカミノルタ VirtuaLink（専門施設）

——プラネタリウム運営ノウハウを仮想空間と融合。癒しやリラックスを提供

➤VR業界の展望と成長可能性がわかる！

多くの人が楽しみを「共有」できるスポーツや音楽分野に成長の余地あり

(株)電通 ビジネス・クリエイション・センター ビジネスイノベーション戦略室 次世代領域推進部 部長  
足立 光氏

「13歳問題」などへの対応を急ぎつつ、健全なマーケット発展に貢献したい

(一社)ロケーションベースVR協会 代表理事 安藤晃弘氏

## 『月刊レジャー産業資料』9月号(No.612)

2017年9月1日発行

A4判／縦型／120頁／定価 5,500円＋税

＜特集＞

### 「ロケーションベース」VR 体験価値が生み出す新たなにぎわい

詳細はホームページ、本ニュースリリース添付の目次をご覧ください

<http://www.sogo-unicom.co.jp/leisure>



#### 【会社概要】

社 名： 総合ユニコム株式会社

所在地： 〒104-0031 東京都中央区京橋 2-10-2 め利彦ビル南館

設 立： 1975年1月28日

代表者： 代表取締役社長 河崎 清志

URL： <http://www.sogo-unicom.co.jp>

事業内容： ●経営情報誌の出版「月刊レジャー産業資料」「月刊プロパティマネジメント」「月刊フューネラルビジネス」「月刊シニアビジネスマーケット」ほか

●各種年鑑の出版（レジャーランド&レクパーク総覧、パチンコ産業年鑑）

●経営資料集・単行本の出版

●経営・開発セミナー、フォーラムの企画・開催

●企画・開発・運営のための調査・コンサルティング

●広告・セールスプロモーション・マーケティング

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

総合ユニコム株式会社 『月刊レジャー産業資料』編集部 Tel.03-3563-0039